

イツ帝国で革命が起き皇帝は追放され、停戦となりドイツは降伏した。

したがって本来の目的は完全に消滅してしまったが、日本政府にはロシア革命政府軍（赤軍）を壊滅させ、ボリシェビキ政権崩壊に追い込む意図があった。

ボリシェヴィキ政権が樹立、世界初の社会主義国家が誕生、この勢いに各国の労働者、労働組合が騒ぎ出し、社会が不穏な情勢となったから各国政府は政体維持のためボリシェビキ政権を潰してしまえという気運になるのも不思議ではない

このため日本軍はシベリヤ奥地まで侵入し、約5千人が戦死、巨額の戦費約9億円（当時の金額）を消費、4年間という歳月を費やし、更に世界からは猛烈な非難を浴び、加藤内閣になってからやっと、シベリヤ出兵は失敗の烙印を押されて撤兵した。